

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 革新的化学ツールによる RNA 機能の制御と理解
2. 研究代表者： 鬼塚 和光（東北大学 多元物質科学研究所 准教授）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本課題では、RNA 標的創薬をはじめとした世界中の RNA 関連研究を大幅に加速することを可能とする革新的な化学ツール、すなわち RNA-低分子間相互作用と高次構造形成位置の新しい大規模情報取得法の確立を目指している。

フェーズ 1 では、RNA とタンパク質の相互作用の網羅的解析手法や、新規 RNA 結合分子の探索・創製など、革新的な化学ツールを駆使して RNA 機能解明のための計画を着実に実行し、高いレベルの成果が得られている。フェーズ 2 は、フェーズ 1 の成果を飛躍的に発展させる挑戦的な計画であり、RNA が関連する生命現象の解明に貢献する成果を大いに期待する。

以上